

社会資本総合整備計画 事後評価書

令和05年02月10日

計画の名称	公共下水道の防災・安全対策の推進（防災・安全）												
計画の期間	平成28年度～令和02年度（5年間）										重点配分対象の該当		
交付対象	春日井市												
計画の目標	集中豪雨の多発や都市化の進展に伴う被害リスクの増大に対し、総合的な浸水対策を実施することにより、水害に強い都市を作るとともに、安心安全な市民生活の確保を図る。 災害時に市民生活や公衆衛生等に影響を及ぼすことから、下水道が最低限有すべき機能を確保することにより、安心した都市活動が継続されるようにする。 老朽化したマンホール蓋による道路交通事故を未然に防止し交通安全を確保する。 各処理場の老朽化した設備を、経済性、耐震対策、省力化を含めた改築更新を実施することにより、安定した下水処理機能と安心安全な市民生活の確保を図る。 河川への負担軽減と浸水対策を図り水害に強い都市を作るとともに、安心安全な市民生活の確保を図る。												
全体事業費（百万円）	合計（A+B+C+D）	6,005	A	6,004	B	0	C	1	D	0	効果促進事業費の割合C / (A+B+C+D)	0.01	%

番号	計画の成果目標（定量的指標）			
	定量的指標の定義及び算定式	定量的指標の現況値及び目標値		
		当初現況値 (H28当初)	中間目標値 (H30末)	最終目標値 (R2末)
1	下水道による都市浸水対策達成率を73%（H27末）から73%（H29末）に増加させる。 下水道による都市浸水対策達成率 浸水対策完了済み面積(ha) / 浸水対策を実施すべき面積(ha)	73%	73%	73%
2	地震対策実施率を73%（H27末）から82%（H28末）に増加させる。 地震対策実施率 マンホールトイレ設置済み指定避難所（ヶ所） / マンホールトイレを設置する指定避難所（ヶ所）	73%	82%	82%
3	マンホール蓋改良率30%（H27末）から51%（R2）に増加させる。 マンホール蓋改良率 マンホール蓋改良済み（ヶ所） / マンホール蓋を改良する所（ヶ所）	30%	51%	51%
4	予防保全の観点から、浄化センターの処理機能に支障をきたすような重要機器・設備が劣化や損耗により停止する数を0箇所を維持する。（H27） 予防保全の観点から、処理機能に支障をきたすような重要機器・設備が劣化や損耗により停止する数	0箇所	0箇所	0箇所
5	調整池整備率を31%（H27末）から33%（R2）に増加させる。 調整池整備率 現況貯留量（m3） / 計画貯留量（m3）	31%	33%	33%

備考等	個別施設計画を含む	<input type="radio"/>	国土強靱化を含む	-	定住自立圏を含む	-	連携中枢都市圏を含む	-	流域水循環計画を含む	-	地域再生計画を含む	-	避難確保計画の策定	避難行動要支援者名簿の提供
-----	-----------	-----------------------	----------	---	----------	---	------------	---	------------	---	-----------	---	-----------	---------------

A 基幹事業

基幹事業(大)	番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	種別1	種別2	要素となる事業名 (事業箇所)	事業内容 (延長・面積等)	市区町村名/ 港湾・地区名	事業実施期間(年度)					全体事業費 (百万円)	費用 便益比	個別施設計画 策定状況
												H28	H29	H30	H31	R02			
一体的に実施することにより期待される効果																			
備考																			
下水道事業	A07-001	下水道	一般	春日井市	直接	春日井市	管渠(雨水)	新設	上条地区(浸水対策)	2200mm ~ 1700 L=0.9km	春日井市						267	-	
	A07-002	下水道	一般	春日井市	直接	春日井市	管渠(雨水)	新設	熊野桜佐地区(浸水対策)	3200mm L=0.6km	春日井市						299	-	
	A07-003	下水道	一般	春日井市	直接	春日井市	終末処理場	改築	南部浄化センター(改築更新)	水処理施設	春日井市						0	策定済	
	長寿命化計画																		
A07-004	下水道	一般	春日井市	直接	春日井市	ポンプ場	新設	熊野桜佐雨水ポンプ場(浸水対策)	ポンプ場(排水量12.4m3/s)	春日井市						150	-		
A07-005	下水道	一般	春日井市	直接	春日井市	-	改築	マンホール蓋改良(改築更新)	マンホール蓋	春日井市						19	策定済		
長寿命化計画																			
A07-006	下水道	一般	春日井市	直接	春日井市	管渠(雨水)	新設	地藏ヶ池公園調整池(浸水対策)	貯留池(貯留量6,300m3)	春日井市						754	-		

A 基幹事業

基幹事業(大)	番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	種別1	種別2	要素となる事業名(事業箇所)	事業内容(延長・面積等)	市区町村名/港湾・地区名	事業実施期間(年度)					全体事業費(百万円)	費用便益比	個別施設計画策定状況
												H28	H29	H30	H31	R02			
一体的に実施することにより期待される効果																			
備考																			
下水道事業	A07-007	下水道	一般	春日井市	直接	春日井市	終末処理場	改築	勝西浄化センター(改築更新)	水処理施設	春日井市						273		策定済
		長寿命化計画																	
	A07-008	下水道	一般	春日井市	直接	春日井市	終末処理場	改築	勝西浄化センター(地震対策)	第1・2プラントポンプ棟耐震補強	春日井市						39		策定済
		総合地震対策計画																	
	A07-009	下水道	一般	春日井市	直接	春日井市	ポンプ場	改築	勝西ポンプ場、管路施設(改築更新)	ポンプ場(排水量2.419m ³ /s)、勝東ゲート	春日井市						0		策定済
		長寿命化計画																	
A07-010	下水道	一般	春日井市	直接	春日井市	管渠(汚水)	新設	マンホールトイレシステム(地震対策)	指定避難所 2校	春日井市						16		策定済	
	総合地震対策計画																		
A07-011	下水道	一般	春日井市	直接	春日井市	終末処理場	改築	管路施設、高蔵寺浄化センター(改築更新)	中継ポンプ場、水処理施設	春日井市						252		策定済	
	長寿命化計画																		
A07-012	下水道	一般	春日井市	直接	春日井市	-	改築	管路施設、浄化センター(改築更新)	管路施設、浄化センター、ポンプ場 スtockマネジメント計画策定	春日井市						2,647		策定済	
	ストックマネジメント計画																		

A 基幹事業

基幹事業(大)	番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	種別1	種別2	要素となる事業名 (事業箇所)	事業内容 (延長・面積等)	市区町村名/ 港湾・地区名	事業実施期間(年度)					全体事業費 (百万円)	費用 便益比	個別施設計画 策定状況	
												H28	H29	H30	H31	R02				
		一体的に実施することにより期待される効果																		
		備考																		
下水道事業	A07-013	下水道	一般	春日井市	直接	春日井市	ポンプ場	新設	南部ポンプ場(浸水対策)	ポンプ場(排水量14.5m3/s)	春日井市						1,259		-	
	A07-014	下水道	一般	春日井市	直接	春日井市	ポンプ場	改築	南部ポンプ場(改築更新)	ポンプ場、排水樋管	春日井市						20		策定済	
	A07-015	下水道	一般	春日井市	直接	春日井市	終末処理場	改築	管路施設、高蔵寺浄化センター(地震対策)	中継ポンプ場、水処理施設	春日井市						9		策定済	
											小計						6,004			
											合計						6,004			

C 効果促進事業

基幹事業（大）	番号	事業 種別	地域 種別	交付 対象	直接 間接	事業者	種別 1	種別 2	要素となる事業名 （事業箇所）	事業内容 （延長・面積等）	市区町村名 / 港湾・地区名	事業実施期間（年度）					全体事業費 （百万円）	費用 便益比	個別施設計画 策定状況
												H28	H29	H30	H31	R02			
一体的に実施することにより期待される効果																			
備考																			
下水道事業	C07-001	下水道	一般	春日井市	直接	春日井市	管渠（ 汚水）	-	マンホールトイレシステ ム整備	トイレ備品購入	春日井市						1		策定済
災害発生時においても指定避難所のトイレ機能が保たれる。																			
総合地震対策計画																			
											小計						1		
											合計						1		

事後評価

事後評価の実施体制、実施時期	
事後評価の実施体制	事後評価の実施時期
事業の実施を担当している下水建設課にて、評価指標の最終目標値に対する進捗・実現状況について評価・検討を行い、その結果を春日井市公共下水道事業の主幹課である上下水道経営課に報告すると共に、学識経験者に意見を求め評価を行った。	令和5年1月
	公表の方法 市ホームページ
事業効果の発現状況	
定量的指標に関連する 交付対象事業の効果の発現状況	<p>下水道による都市浸水対策達成率は、その地域の浸水対策が全て完了した際の上昇するものとしているため、当初現況値（73%）と最終目標値（73%）は同じ値であるが、浸水対策事業として当該地域の雨水管渠およびポンプ場の整備を進めることで、集中豪雨の多発や都市化の進展に伴う被害リスクに対して、総合的な対策がされ、水害に強い都市の醸成、並びに安心安全な市民活動の確保ができた。</p> <p>マンホールトイレシステムを整備すべき指定避難所に対し、マンホールトイレシステム整備を行ったことで、災害時における市民生活および公衆衛生への影響に対して、下水道が最低限有すべき機能を確保し、安心した都市活動が継続できるようになった。</p> <p>マンホール蓋の改良を計画的に進め、老朽化したマンホール蓋を取り替えたことにより、浮上飛散防止機能を確保することができ、マンホール蓋に起因する道路交通事故などを未然に防止し、交通安全を確保することができた。</p> <p>各処理場の設備を計画的に改築更新を進めたことにより、安定した下水処理機能と安心安全な市民生活の確保を図ることができた。</p> <p>調整池を整備することで、河川への負担軽減と浸水対策を図り、水害に強い都市の醸成、並びに安心安全な市民活動の確保ができた。</p> <p>また、 から について学識経験者に意見を求め、計画通りに整備が進捗しているため、目標値の達成状況は妥当であり、効果の発現状況は総合的な対策が実施されているとの評価を得た。</p>
定量的指標以外の交付対象事業の 効果の発現状況（必要に応じて記述）	
特記事項（今後の方針等）	
<p>計画的かつ効率的に雨水管渠およびポンプ場の整備を進めていき、災害時においても市民が安心して暮らすことのできる下水道施設の防災・安全に係る整備を進める。</p> <p>下水道総合地震対策計画に基づき、指定避難所および福祉避難所におけるマンホールトイレシステムの整備を引き続き進めることで、災害時に安心した都市活動が継続されるようにする。</p> <p>下水道ストックマネジメント計画に基づき、老朽化したマンホール蓋の改良を引き続き進めていくことにより、マンホール蓋に起因する道路交通事故などの防止を図る。</p> <p>下水道ストックマネジメント計画に基づき、各処理場の設備を計画的に改築更新を進めていき、安定した下水処理機能と安心安全な市民生活の確保を図る。</p> <p>計画的に調整池整備を進めていき、河川への負担軽減と浸水対策を図る。</p>	

目標値の達成状況		
番号	指標（略称）	
	目標値 / 実績値	目標値と実績値に差が出た要因
1	下水道による都市浸水対策達成率	
	最終目標値	73%
	最終実績値	73%
2	地震対策実施率	
	最終目標値	82%
	最終実績値	82%
3	マンホール蓋改良率	
	最終目標値	51%
	最終実績値	54%
		交付金の配分にかかわらず市単独費も活用し事業を進めた結果、最終的に計画を上回る数の改良工事を行ったため、実績値が目標値を上回った。
4	重要機器・設備が劣化や損耗により停止する数	
	最終目標値	0箇所
	最終実績値	0箇所
5	調整池整備率	
	最終目標値	33%
	最終実績値	33%